

# いま市役所は

## こんな課題に取り組んでいます。

対馬市が、どのような課題を抱え、その課題にどのように取り組んでいるのかを市民の皆様知っていた  
だき、一緒に行動していただくため、平成23年度に各部署が重点的に取り組んでいる事例を公表します。

### 1 地域再生推進本部

(仮称)対馬市市民基本条例につ  
いて検討します。

(協働のまちづくり推進グループ)  
対馬市における自治の基本理  
念や市政運営の原則などを定め  
る(仮称)対馬市市民基本条例  
の制定に向け、項目、内容等を  
検討し、平成24年4月の条例施  
行を目指します。

地域マネージャー制度事業による  
地域づくり計画を策定します。

(協働のまちづくり推進グループ)  
地域と地域マネージャーの協  
働により、地域住民の将来に対  
する希望や夢を実現するための  
設計書となる「地域づくり計画」  
を策定します。

重点誘致対象分野を絞った企業誘  
致に取り組みます。

(協働のまちづくり推進グループ)  
対馬の自然が生み出す資源・  
素材を活用した企業誘致に取り  
組みます。特に離島における立  
地ハンディを克服できるコール

### 2 観光物産推進本部

センターに着目し、安定規模の  
雇用創出の足がかりとします。

観光案内板・誘導板を整備します。

(本部)  
対馬観光において、レンタカ  
ー等を利用して観光地を巡る方  
が増えていることから、観光案  
内板・誘導板の整備計画を策定し、  
効率的・効果的なサイン環境の  
構築に取り組みます。

地場産品の更なる消費拡大に取り  
組みます。

(本部)  
島内では、地元食材を使った  
フェアの継続開催を支援し、地  
産地消と島内流通体制の構築を  
図ります。島外では、「つま  
チカラ」戦略プランの実施や関  
係団体との連携により、特産品  
のPRや販路拡大に取り組めます。



国際交流イベントをはじめとした  
交流人口の拡大を図ります。

(本部)  
厳原港まつり対馬アヒラン祭  
など、国際交流イベントの開催  
支援を積極的に行い、国内外へ  
対馬をアピールし、交流人口の  
拡大を図ります。

北部対馬を中心とした旅行商品の  
開拓・提案を推進します。

(上対馬観光物産事務所)  
北部3活性化センターと連携し、  
観光素材の発掘や観光ルートの  
作成など、旅行社のパンフット  
に掲載される旅行商品の開発を  
推進します。

福岡における対馬市の認知度向上  
及び地場産品の消費拡大を図ります。

(福岡事務所)  
一人でも多くの対馬ファンを  
獲得し、認知度アップに繋げる  
ため、ホテル・飲食店等を回り、  
対馬サポートショップとして依  
頼します。

### 3 総務部

市民協働型の行財政システムの確  
立を目指します。

(総務課)  
足腰の強い財政基盤を構築し、  
地域の特性を活かした自立性、  
独自性のある自治体運営を目指し、  
今年度は、「第2次公共施設見  
直し計画」の策定等に取り組  
みます。

中期財政計画に基づく財政運営の  
執行と財政状況の適切な開示に努  
めます。

(財政課)  
中期財政計画に基づく財政運  
営を執行するとともに、市の予  
算や決算等の状況をわかりやす  
く公表します。

入札・契約の適正化に努めます。

(財政課)  
常に入札契約制度を検証し、  
公正性の確保、客観性・透明性  
の向上を図ります。今年度は、  
市独自の入札・契約マニュアル  
を作成し、共通理解による適正  
な入札契約制度の構築に努めます。

### 4 市民生活部

窓口サービスの向上に努めます。

(市民課)  
窓口受付システムの構築を図り、  
住基カードの普及に努めます。  
また、各種証明書の発行につ  
いては、各地区の郵便局等との連

携を図ります。

市税滞納者対策として滞納処分を強化します。

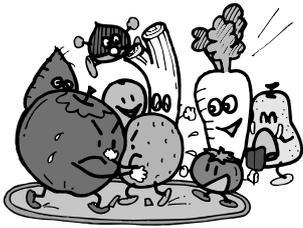
(税務課)

厳正な滞納処分を実施するため、財産調査、預貯金調査、動産等の差押えによるインターネット公売などを実施し、税収確保に努めるほか、自主納付、口座振替等の推進、滞納処分の統一化を図ります。

各主体が連携したりサイクル、ゴミゼロ・ミッションを推進します。

(環境政策課)

元気野菜コンテストの開催支援、生ゴミ減量対策モデル事業による各種団体への支援、EMの普及活動及び不法投棄・散乱ゴミの監視パトロール等に取り組み、リサイクル、ゴミゼロ・ミッションを推進します。



海山等の自然環境を保全する活動を推進します。

(環境政策課)

海岸漂着物処理推進法及び地域グリーンニューデール基金を活用し、対馬西海岸を中心に海岸漂着物の円滑な処理を進めると共に海岸漂着物の発生抑制のため、関係者間の連携・交流を目的とし、環境学習を実施します。

新しいエネルギーの開発を進めます。

(自然環境推進室)

長崎環境実践モデル都市第1号として選定されたことを受け、木質バイオマスなど再生可能エネルギーの導入促進や民間事業者と連携した新エネルギー導入の可能性について、調査・検討します。

環境基本条例の制定を目指します。

(自然環境推進室)

人とツシマヤマネコをはじめとする野生生物の共生を目指し、環境保全に関する基本理念及び施策の基本事項等を定めた環境基本条例の制定を目指します。

## 5 福祉保健部

対馬市障害福祉計画を策定します。

(福祉課)

障害者が身近に必要なサービスが受けられる地域づくりを実現するため、第2期計画の実績を踏まえ、第3期障害福祉計画

を策定します。

保育料の収納率向上に努めます。

(福祉課)

現年分の未納者に対しては、納付催告及び徴収を早めに行います。また、滞納繰越分については、毎月臨戸徴収や納付相談を行います。

市民健診の受診率向上を図ります。

(健康保健課)

対馬市特定健診・保健指導プログラムに基づき、受診勧奨、出前健診、保健指導事業、講演会の開催等に取り組みます。

福祉・保健サービスの充実を図ります。

(南福祉保健センター)

センター業務の情報共有と確実な事務処理に取り組み、窓口サービスの向上を図ります。また、75歳以上の二次予防事業対象者の把握に努めます。

## 6 農林水産部

対馬しいたけ再生プラン総合対策支援事業を実施します。

(農林振興課)

「対馬しいたけやんこも再生プラン」に基づき、生産の効率化、経営の合理化、担い手の確保・育成、対馬しいたけの需要拡大に取り組みます。

農林産物の鳥獣被害防止及び有害鳥獣の皮革製品化を推進します。

(農林振興課)

「吉岐・対馬地域鳥獣被害防止計画」に基づき、イノシシ被害対策のための防護柵の設置、大型誘導捕獲柵の導入等、地域ぐるみでの効果的な捕獲方法を模索します。また、有害鳥獣の利活用策の一つとして、皮革製品化に向けて取り組みます。

対馬市有林整備事業を実施します。

(農林振興課)

市有林及び分収林の利用間伐、伐捨間伐、路網整備などの森林整備を実施し、森林の有する諸機能を高度に発揮させ、健全な森林資源の維持増進を図り、二酸化炭素吸収源として、地球温暖化防止の一役を担います。

対馬市森林づくり条例及び実施計画を策定します。

(農林振興課)

森林資源の有効活用、森林整備の促進、自然環境の保全などを網羅した条例を市民協働の手法により制定を目指します。条例制定後は、その目的を具現化するための実施計画の策定に着手します。

農家所得パワーアップ事業を実施します。

(農林振興課)

高齢化する農業経営者に対する出荷コスト及び労力の軽減に

よる農家所得の向上と農産物の共同選別や加工による高付加価値化、農産物のPRによる新規販路開拓を目指します。

学校給食地場農林水産物導入事業を実施します。

（農林振興課）  
学校給食での食材供給について、特産・奨励品であるしいたけ、あか牛、野菜及び水産物購入への支援を行います。

循環型森林資源活用のためのオフセットクレジット提案事業を実施します。

（農林振興課）  
豊富な森林資源の有効活用として、「間伐促進による二酸化炭素吸収量増加量」に係る排出権取り引き制度である「J-VER制度」へ申請・登録し、現状の森林状況に沿った計画的な間伐を推進します。

森林施業集約化事業を実施します。

（農林振興課）  
森林施業プランナーが、森林所有者への森林施業集約化の企画・提案を行い、整備コストの縮減と一体的な森林整備に寄与します。

「海洋保護区」の設定を目指します。

（水産振興課）  
対馬沿岸の海洋生態系の保全を重要課題とし、水産資源の持続的利用と伝統的漁業の継承を図るため、「海洋保護区」の設定

定を目指します。今年度は「海洋保護区（案）」を作成します。

水産物及び水産加工品のインターネット販売を促進します。

（水産振興課）  
水産物及び水産加工品のインターネット販売を行う漁協、団体に対し、輸送経費等の助成を行い、インターネット販売の普及を目指します。

基盤整備工事の早期発注、早期完成に努めます。

（基盤整備課）  
農林道整備、漁港漁場整備など、公共事業の早期着工に努め、繰越工事とならないよう、年度内完成を目指します。

## 7 建設部

市営住宅使用料収納計画を策定・実施します。

（管理課）  
市営住宅使用者に使用料を公平に負担していただくため、徴収方法の検討を行い、収納計画を策定・実施し、未収額を縮小します。

公共工事の早期発注・早期完成に努めます。

（建設課）  
公共工事の早期着工に努め、市の経済流通の初動を促進し、市民生活の活性化を図ります。また、早期完成によって、市民

の生活基盤の底上げを図ります。

## 8 水道局（部）

水道料金の収納率向上に努めます。

（水道課）  
経営の効率化と健全な事業運営を実施するうえで、水道料金の収納率向上は緊急の課題であり、今年度も新規滞納者の発生予防、納付誓約者の取り組み強化、給水停止の強化に取り組みます。

水道事業と簡易水道事業の経営統合を推進します。

（水道課）  
安心で安全な水道水の供給と効率的な経営を目指し、水道事業と簡易水道事業の経営統合を推進します。今年度は配管台帳の整備、資産調査及び水道施設の一部統合を実施します。

## 9 美津島地域活性化センター

安全・安心のまちづくりを推進します。

（地域支援課）  
関係機関と連携し、今年度は濃部地区の崖崩れなどの土砂災害対策に取り組みます。

美津島管内の水道料金の収納率向上に努めます。

（住民生活課）  
美津島管内の水道使用料に多額の滞納が発生しているため、

徴収強化月間を設け、収納率向上に努めます。

野犬の捕獲対策を強化します。

（住民生活課）  
野犬の確認情報が多く寄せられていることから、野犬による被害を防止するため、捕獲対策を強化します。

## 10 豊玉地域活性化センター

窓口の適正な運営に努めます。

（住民生活課）  
親しみのある窓口づくり、法の遵守、職員の資質と能力向上などに努め、窓口対応に対する苦情件数「ゼロ」を目指します。各種イベント・ボランティア活動等へ参加します。

（地域支援課）

豊玉管内で開催される各種イベント、清掃活動に対し、積極的にボランティア活動に参加します。また、神話の里自然公園内の環境整備と施設等の安全確保のため、定期的な点検を実施します。

## 11 峰地域活性化センター

峰地域活性化センター内の各種資料及び防災体制の整備を図ります。

（各課共通）  
各種資料を整備したうえで、情報公開等に迅速に対応できる情報資産の取り扱い方法の見直

しを図ります。また、水防倉庫等の整理を行い、災害時に速やかに対応できる体制を整えます。

## 12 上県地域活性化センター

地域イベント・ボランティア活動へ参加します。

地元で開催されるイベント、清掃活動、福祉活動に職員一丸となって、積極的にボランティア活動に参加します。また、隣接する活性化センターとの連携強化や相互協力体制づくりを進め、北部対馬の一体感を醸成します。

窓口及び電話対応の向上に努めます。

来庁者には、親しみやすい挨拶と迅速な対応、また、電話照会者は顔が見えないことから、相手の立場にたった分かりやすい親切丁寧な対応に心掛け、窓口・電話に対する苦情件数「ゼロ」に努めます。

観光基盤の充実と体験型観光の推進に取り組みます。

対州馬飼育管理計画検討委員会（仮称）を設立し、対州馬の飼育管理計画を策定します。併せて、目保呂ダム馬事公園を拠点に対州馬とのふれあい事業を実施し、交流人口の拡大を推進します。

## 13 上対馬地域活性化センター

窓口、電話対応の適正化及び迅速化に努めます。

情報の共有化、職員相互の連携強化等に取り組み、主担当が不在でも市民のニーズに応えられる体制づくりを目指します。

自然環境の保持及び農林水産業の担い手の育成を図ります。

上対馬管内の小中学生を対象に稚貝や稚魚の放流体験、魚さばき体験、しいたけ生産の体験学習を実施します。

豊かな自然や伝統を活かした体験型・地域密着型観光を推進します。

「北の玄関口まちづくり協働プラン」に基づき、韓国展望所から豊砲台までの観光ルートの整備と自然体験施設「舟志の森自然学校」の効果的な運営に取り組みます。

## 14 消防本部

地区消防団の統合に伴う車両の適正配備を推進します。

消防団員の減少による災害発生時の初動態勢への影響を防ぐため、対馬市消防団組織等改革推進委員会において、分団の再編成と併せて消防車両の適正配

備についても協議します。

応急手当の普及啓発活動に取り組みます。

身近な人は自分で守るとの考えから、一人でも多くの市民に応急手当の技術を習得していただくため、今年度も消防署、事業所等での救命講習を実施します。

住宅防火安全対策の推進及び防火対象物査察計画の策定・運用を図ります。

住宅防火モデル地区の指定、CATV等を活用した火災予防の啓発などに取り組み、住宅用火災警報器の設置を促進します。また、「防火対象物査察計画」を策定し、違反指摘事項に応じた立入検査を実施します。

## 15 教育委員会事務局

教育施設の充実・整備、有効活用を推進します。

「対馬市立小学校、中学校及び幼稚園の統廃合年次計画」を策定し、学校及び地域住民の理解のもと、統廃合を推進します。

確かな学力・豊かな心を育む教育活動を推進します。

教育内容の充実と指導力の向上による確かな学力の定着、特別支援教育の充実、不登校児童生徒対策などに取り組み、一人ひとりを大切にされた教育活動を推進します。

長崎県公民館大会（対馬市大会）を開催します。

長崎県下の公民館関係者が一堂に集い、これからの公民館のあり方などについて意見交換等を行う県公民館大会を今年度は対馬市を会場として開催します。

文化財の保護・活用を図ります。

特別史跡金田城跡の保存整備計画に基づく整備、対馬まるごとデジタルアーカイブ事業による民俗・風俗の映像記録保存、対馬歴史海道博物館（仮称）の基本計画策定など、文化財の保護・活用を図ります。

詳しい内容は、対馬市のホームページに掲載しています。また平成22年度の成果についても掲載していますので、併せてご覧下さい。

（担当窓口・総務部総務課）  
<http://www.city.tsushima.nagasaki.jp>

「市の政策」「行財政改革」「対馬市の組織目標」